

# WAP125およびWAP581のクライアントの監視

## 目的

無線で接続されたユーザにとって最適な環境は、実稼働とビジネスの円滑な運用を維持する方法です。WAP125の[Dashboard]ページは、クライアントとワイヤレスアクセスポイント間のワイヤレス接続を監視、維持、最適化するために使用されます。ワイヤレスネットワークのトラフィック統計情報をリアルタイムで更新します。グラフやグラフなどの統計が視覚化されているため、最適化やトラブルシューティングを必要とするネットワークのエリアを簡単かつ簡単に把握し、特定できます。また、次のショートカットを含むセクションもあります。

このドキュメントの目的は、WAP125およびWAP581の[Client]ページでクライアントを表示および監視する方法を示すことです。

## 該当するデバイス

- WAP125
- WAP581

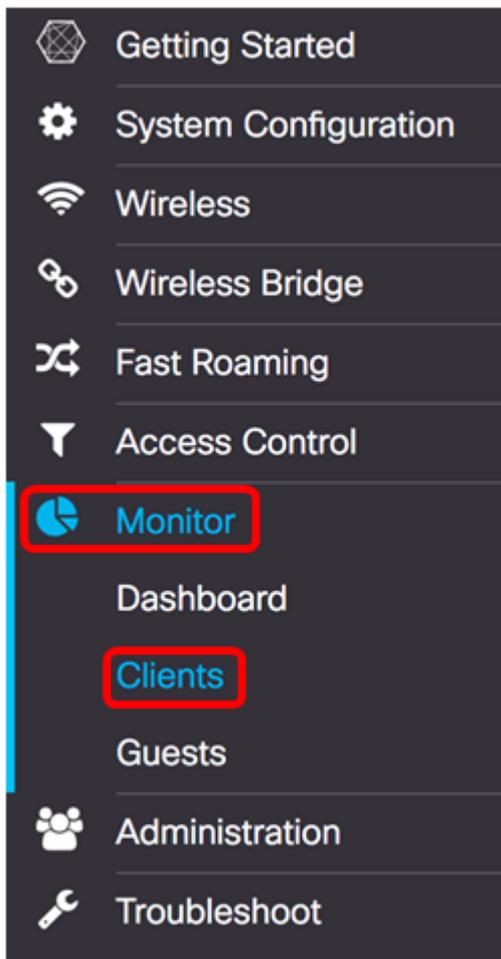
## [Software Version]

- 1.0.0.4

## クライアントの監視

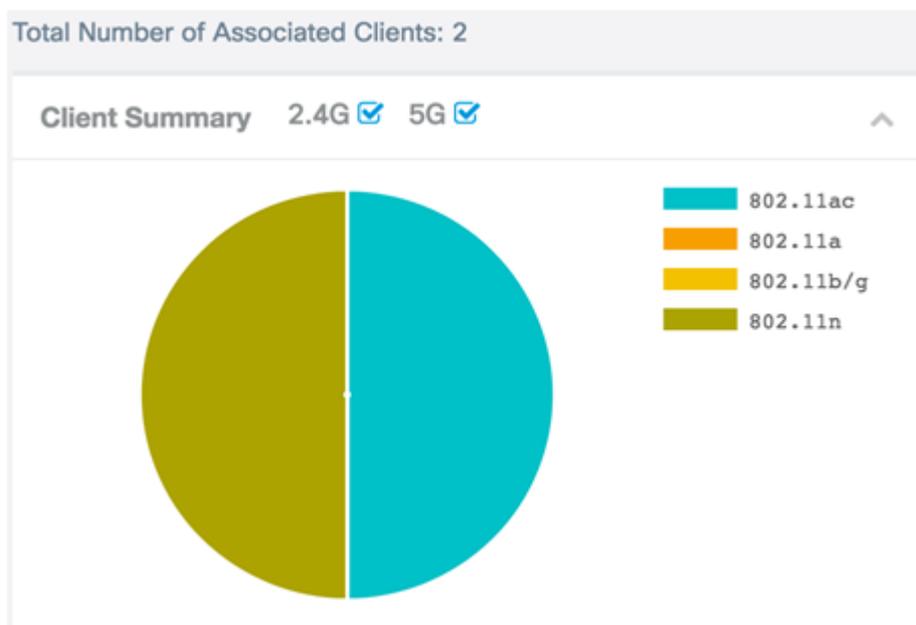
### クライアントの概要

ステップ1: Webベースのユーティリティにログインし、[Monitor] > [Clients]を選択します。



[Client Summary]領域の円グラフには、802.11タイプに基づいてネットワークに接続されているクライアントのサマリーが表示されます。802.11のタイプは次のとおりです。

- 802.11ac:802.11ac IEEE標準では、5 GHz帯域で最大6.9 Gbps、または802.11nの11.5倍の理論速度が可能です。
- 802.11a:5 GHz帯で動作
- 802.11b/g:2.4GHzスペクトルで動作
- 802.11n:2.4 GHzと5 GHzの両方のスペクトルで動作

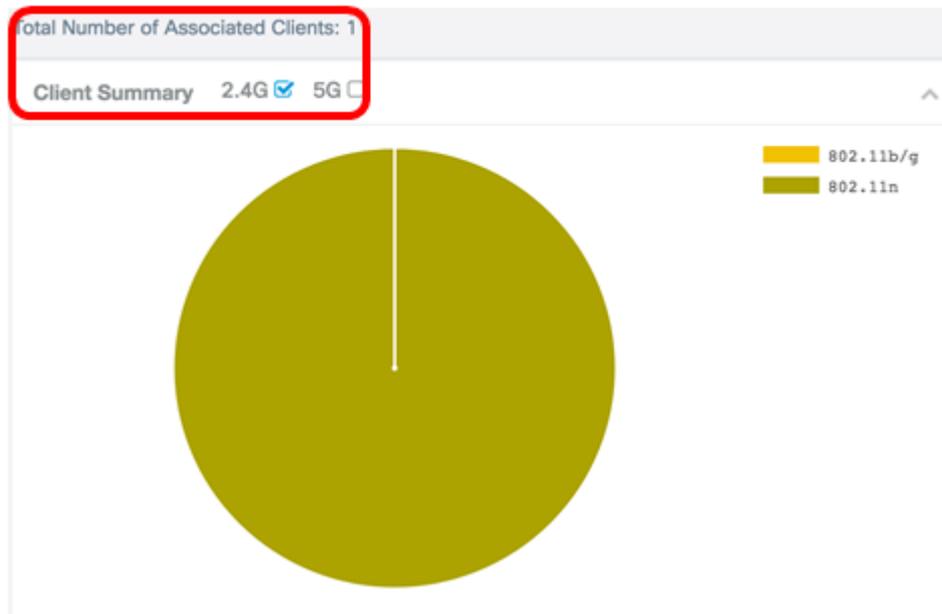


注：この例では、接続されているクライアントの50%が802.11acで接続され、他の50%が

802.11nで接続されています。

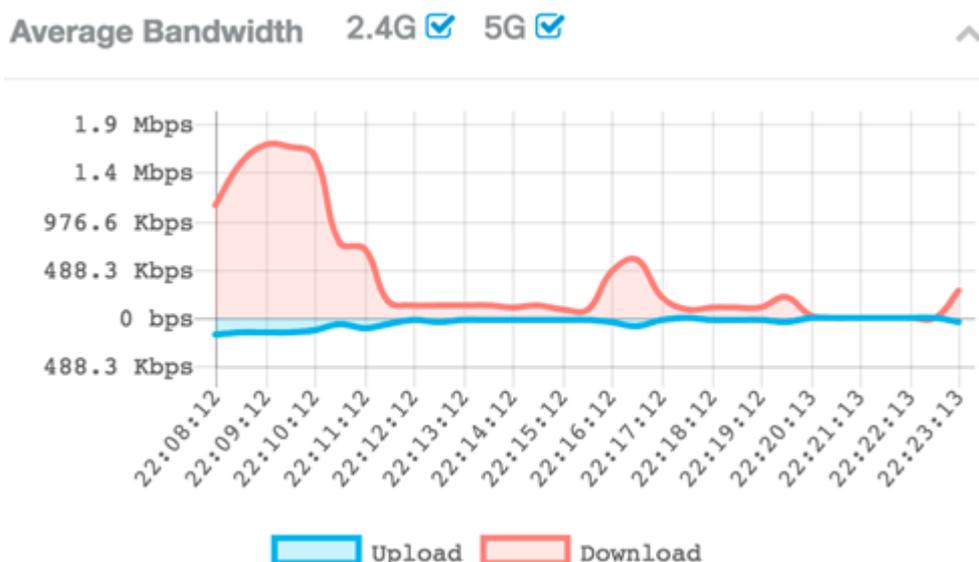
ステップ2: ( オプション ) 特定の無線帯域で関連付けられたクライアントを監視し、動作するタイプを確認するには、チェックボックスをオンまたはオフにして、より詳細なサマリーを表示します。

注：この例では、5Gはオフです。この例では、特定の無線帯域を介して接続されているクライアントの数を示します。この数は1です。



## 平均帯域幅

[Average Bandwidth]には、クライアントの帯域幅がMbpsで表示されます。グラフは30秒ごとに更新されます。

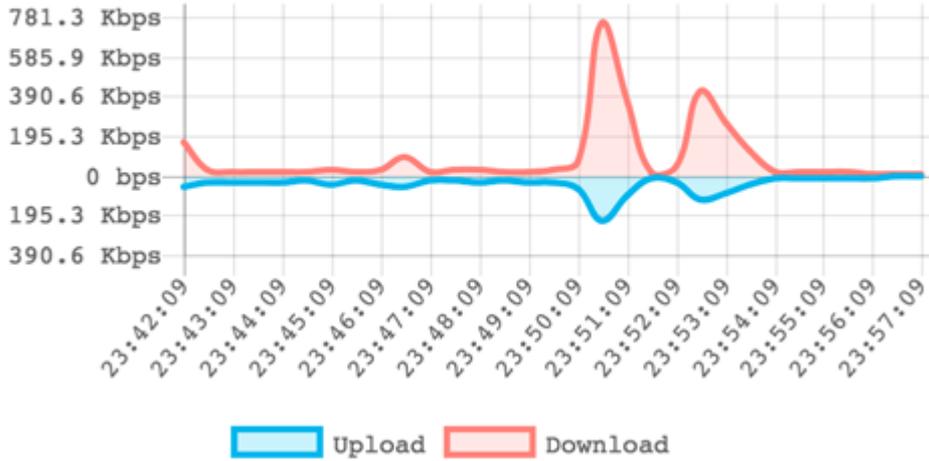


ステップ1: ( オプション ) チェックボックスをオンまたはオフにして、各無線周波数のアップロードとダウンロードの詳細な要約を表示します。

注：この例では、2.4Gがチェックされています。

Average Bandwidth

2.4G  5G

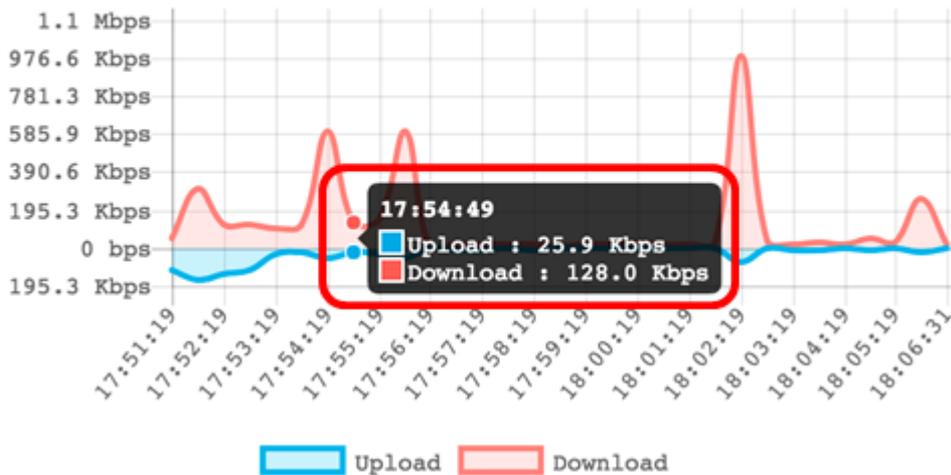


ステップ2：グラフのポイントの上にカーソルを置くと、ネットワーク上の特定のポイントの特定の伝送レートと比較の伝送レートが表示されます。

注：この例では、ポイント17:54:49が表示されます。

Average Bandwidth

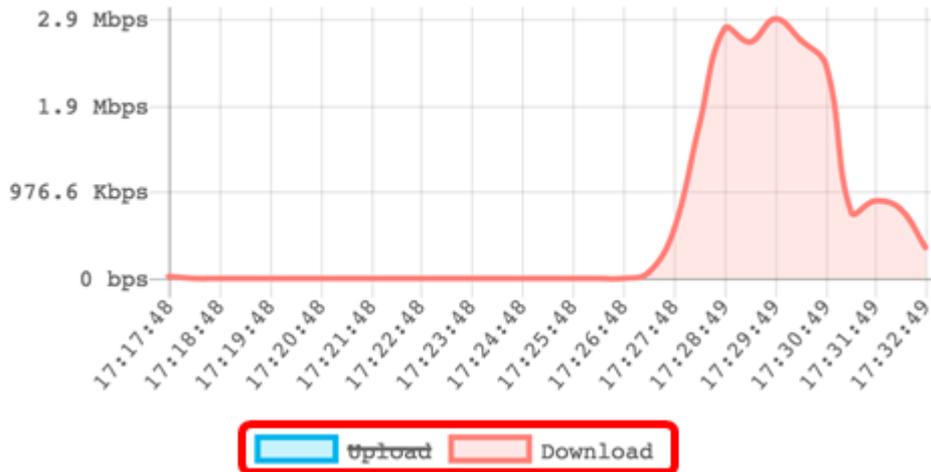
2.4G  5G



ステップ3: ( オプション ) [アップロード(Upload)]または[ダウンロード(Download)]をクリックして、ネットワーク上の帯域幅使用量を個別に表示します。

注：この例では、[Upload]をクリックして、ダウンロード帯域幅を個別に表示します。

Average Bandwidth 2.4G  5G



## 最小SNRクライアント

[Lowest SNR Clients]領域には、最も低い信号対雑音比(SNR)から最大5つのクライアントが表示されます。この比率は、デシベル(dB)で測定された信号強度とバックグラウンドノイズの差です。式は次のようになります。

信号レベル : ノイズレベル = SNR

信号強度が増加するか、または0に近づくと、ノイズレベルは減少するため、関連付けられたクライアントの接続の品質が決定されます。

Lowest SNR Clients 2.4G  5G

Low SNR Clients	SNR	Signal Meter
7a:f0:76:7a:7a:7a	-38 dB	

## 最低速度のクライアント

[Lowest Speed Clients]領域には、接続速度が最も遅い関連付けられたクライアントが最大5つ表示されます。

Lowest Speed Clients 2.4G  5G

Low Speed Clients	Mbps	Throughput Meter
7a:f0:76:7a:7a:7a	72.2	

## アソシエートしたクライアント

WAP125を使用している場合、[Associated Clients]エリアは次のようになります。

Associated Clients							
Clients Details	Network (SSID)	Mode	Data Rate	Channel	Traffic (Up/Down)	SNR (dB)	Throughput Meter
7a:f0:76:7a:7a:7a	WAP125	N	72.2 Mbps	6	29.4 MB / 1.7 GB	-35	<input type="text"/>

WAP581には、ローカルクライアントとシングルポイントセットアップクライアント専用の2つのタブがあります。シングルポイント設定は、WAP581でのみ使用できる機能です。

ステップ1:WAP581で、[ローカルクライアント]タブをクリックします。



WAP125の[Associated Clients]エリアとWAP581の[Local Clients]エリアには、次の詳細が表示されます。

Associated Clients							
Clients Details	Network (SSID)	Mode	Data Rate	Channel	Traffic (Up/Down)	SNR (dB)	Throughput Meter
7a:f0:76:7a:7a:7a	WAP125	N	72.2 Mbps	6	29.4 MB / 1.7 GB	-35	<input type="text"/>

- [クライアントの詳細(Client Details)]:[クライアントの詳細(Client Details)]領域に、関連付けられたクライアントのメディアアクセス制御(MAC)アドレスが表示されます。
- [Network (SSID)] : 関連付けられたクライアントのService Set Identifier(SSID)を表示します。
- Mode : 関連付けられたクライアントのIEEE 802.11モードを表示します。これらのモードには、G、N、B、AC、Cがあります。
  - G:802.11gを表します。
  - N:802.11nを表します。
  - B:802.11bを表します。
  - AC:802.11acを表します。
  - C:802.11cを表します。
- データレート : WAPが送信しているレート。
- チャンネル : 関連付けられたクライアントのネットワークSSIDがブロードキャストするチャンネル。
- Traffic(Up/Down) : 関連付けられたクライアントから送信されたトラフィックを表示します。
- SNR(dB) : 信号対雑音比(SNR)の強度をデシベル(dB)単位で表示します。
- スループットメーター : 過去30秒のスループットまたはデータレート。

これで、WAP125およびWAP581上のローカルおよび関連クライアントが表示されます。

### シングルポイントセットアップクライアント ( WAP581のみ )

シングルポイントセットアップは、機能をサポートするアクセスポイントのグループを導入および管理できる、シンプルなマルチデバイス管理テクノロジーです。アクセスポイントを個別に設定する代わりに、アクセスポイントのグループを単一のポイントから設定する利便性を提供します。また、アクセスポイントをローカルまたはリモートで管理することもできます。[シングルポイント設定クライアント(Single Point Setup Clients)]タブでは、シングルポイント設定でネットワークに関連付けられたクライアントを表示できます。

ステップ1:[シングルポイントセットアップクライアント]タブをクリックします。

Local Clients

Single Point Setup Clients

[シングルポイントセットアップクライアント(Single Point Setup Clients)]領域には、次の詳細が表示されます。

Client Details	IP Address	Network (SSID)	Mode	Data Rate	AP Location	Channel	Traffic (Up/Down)	SNR (dB)	Throughput Meter
7a:69:76:7a:7a:7a	192.168.100.20	Im_Pickle_Rick	N	72.2 Mbps	GroundFloor	6	992.4 KB / 46.2 MB	-34	

- [クライアントの詳細(Client Details)]:[クライアントの詳細(Client Details)]領域に、関連付けられたクライアントのメディアアクセス制御(MAC)アドレスが表示されます。
- [IP Address] : 関連付けられたクライアントのIPアドレス。
- [Network (SSID)] : 関連付けられたクライアントのService Set Identifier(SSID)を表示します。
- Mode : 関連付けられたクライアントのIEEE 802.11モードを表示します。これらのモードには、G、N、B、AC、Cがあります。
  - G:802.11gを表します。
  - N:802.11nを表します。
  - B:802.11bを表します。
  - AC:802.11acを表します。
  - C:802.11cを表します。
- データレート : WAPが送信しているレート。
- [AP Location] : アクセスポイントの物理的な場所。これは、管理者が定義した場所です。
- チャンネル : 関連付けられたクライアントのネットワークSSIDがブロードキャストするチャンネル。
- Traffic(Up/Down) : 関連付けられたクライアントから送信されたトラフィックを表示します。
- SNR(dB) : 信号対雑音比(SNR)の強度をデシベル(dB)単位で表示します。
- スループットメーター : 過去30秒のスループットまたはデータレート。

これで、WAP581のシングルポイントセットアップクライアントが正常に表示されたはずで

ず。